

# 茨木市総合計画検討プロジェクトチーム 次期総合計画基本構想策定に向けた検討結果について



## 1 総合計画検討プロジェクトチーム（PT）について

- 平成 25 年 5 月 31 日付けで市に設置された、若手職員 20 人のチーム
- 「市民ワークショップに参加し、次期総合計画策定に活用できる市民の意見を、キーワードとして整理した上で、総合計画（素案）づくりに活かすこと」が主な目的。

## 2 市民ワークショップの「キーワード」

- 市内で働く一人として市民の皆さんと直接対話することで、市民のまちへの想いを理解し、共有し、そこで得た市民の声を次期総合計画につなげるため、PT 全員で市民ワークショップ（WS）に参加。
- 市民WSで話し合った「住みたい・住み続けたいと思うまち」のイメージ等から、次期総合計画で重要となる「『市民が住みたいまち』のキーワード」として、下表の言葉を抽出・選定。

### ☆『市民が住みたいまち』のキーワード☆

■ホッとするまち、■安心安全、■つながり、■世代交流、■世代を超えて集える場、■人の和、■あいさつ、■コミュニケーション、■子育てしやすいまち、■子どもが子どもらしく遊べる環境、■子ども同士、子どもと親、親と高齢者のつながり、■自治会のあり方、■特定の世代にとって住みよいまちを目指してはダメ、■すべての世代が安心して暮らせるまち→あいさつ、■高齢者が安心して暮らせる、■シニアが元気、■お年寄りの手を借りて子どもも安心して暮らせるまち、■笑顔、■活気、■PR、■みんなに知ってもらおう、■挑戦 一歩踏み出す、■若い人が集まるまち、■エネルギーの受け皿、■世代と地域を越えて大きな「祭」を実現！、■自分ができる小さなことから、■商店街をもっと楽しく、■自然も利便性もほどほど、■中途半端にいいところ、■時代に流されていないまち、■愛着心、■茨木といえばコレ！コレといえは茨木！、■茨木市ブランド化プロジェクト、■茨木のシンボル、■サン・チャイルド、■遊べる環境、■企業が出ていくなら、人を呼び込んでお金を使わせよう！、■銅鐸、■歴史・遺産



## 3 次期総合計画におけるまちづくりのスローガン

市民WSから抽出したキーワードをもとに、市の特性や社会潮流等を踏まえ、茨木市を「住みたい、住み続けたい、訪れたい」と思ってもらえるまち

にしていくため、次のまちづくりのスローガンを提案

## ほっといばらき もっと、ずっと

ほっと	「ほっと」は、熱気や活気があふれ、市民が元気に躍動するまちの姿を表す「HOT」と、誰もがやすらぎを感じ、安心して生活を送ることができるまちの姿を表す「ホッと」を意味しています。
もっと	地方分権の一層の進展が見込まれる次期総合計画期間にあっては、本市がその特性を生かして特色ある魅力的なまちづくりを進め、厳しさを増す都市間競争に適切に対応することが求められます。「もっと」は、「ホッとできるHOTなまち」茨木市の魅力や暮らしやすさを、市内外のより多くの人々に、これまで以上に感じてもらえるまちをめざすことを意味しています。
ずっと	次期総合計画期間中には、本市においても少子高齢化の一層の進行と人口減少社会の到来が予想されます。税収の大幅な増加が期待できない中、多様化・複雑化する行政課題に対応するためには、市民、事業者、行政の協働によるまちづくりが重要となります。「ずっと」は、社会潮流に適合した、将来にわたって持続可能な協働のまちづくりを進めていくことを意味しています。

### 4 市民が住みたいまちの姿

- ・スローガンのもとめざす「市民が住みたいまちの姿」をPTで2つ設定

<b>テーマ：誇りと愛着</b>	<b>みんなで育む「茨木らしさ」で活力みなぎるHOTなまち</b>
<p><b>概要：</b>茨木には誇るべき多数の魅力があるにも関わらず、「茨木と言えば？」と聞かれて誰もが思い付くような「茨木らしさ」が不足しています。そこで、「芸術」と「アウトドア」の重点分野化、茨木ならではの農産物等のブランド化などにより、市民の誇りと愛着を育み、熱気と活気あふれるまちをめざします。</p>	
<p><b>関連する『市民が住みたいまち』のキーワード：</b>■活気、■PR、■みんなに知ってもらおう、■挑戦 一歩踏み出す、■若い人が集まるまち、■商店街をもっと楽しく、■愛着心、■茨木市ブランド化プロジェクト、■茨木のシンボル ほか</p>	
<b>テーマ：つながり</b>	<b>みんなで広げる「人の輪」で笑顔あふれるホッとするまち</b>
<p><b>概要：</b>人と人とのつながりが希薄化している中、つながりを持つ事を拒否する人も少なくありませんが、有事の際には、支援が広く行き届く事が必要です。そこで、市民意識改革や地域拠点整備等により、誰もが「人の輪」の中で暮らすまちをめざすとともに、地域のつながりを強める機会の提供等により、地域コミュニティの活性化を図り、誰もがつながりを実感し、安心して生活できるまちをめざします。</p>	
<p><b>関連する『市民が住みたいまち』のキーワード：</b>■ホッとするまち、■安心安全、■つながり、■世代交流、■人の和、■あいさつ、■コミュニケーション、■子育てしやすいまち、■子どもが子どもらしく遊べる環境、■すべての世代が安心して暮らせるまち→あいさつ、■シニアが元気、■笑顔 ほか</p>	